



SSH・NSH 成果発表会

12月20日(金)にSSH・NSH成果発表会が行われました。内容は、公開授業と研究協議会です。2・3限目の公開授業は、理数科と普通科文系フロンティアコースの2年生が4月から「自然科学研究Ⅱ(課題研究)」「課題研究BⅡ」で取り組んできた課題研究についてのポスターの発表会でした。県内の大学の先生方がご来校下さり、生徒の発表の様子を参観されました。



2年生の感想

- 理数科の発表は研究ということもあり、仮説を多く用いて、自分が思いつかないような方法や手段を使っていた。私達が実践できなくて悩んでいることも理数科と協力すれば実現できるのではないかと思います。
- まだまだ改善しなければいけないところがいくつかありますが、金沢大学の先生にこのプランは面白いからぜひ実行してくださいと言われて良かったと思います。
- プランの内容や宣伝方法がさらに詳しくなっていていいと思いました。実現するために詳しく考えていたのでとても面白い発表でした。
- 米ぬかや酒粕はどこ地域でもとれそうな感じがしてしまうので、能登ならではの特色ももう少しプレゼンしてほしいと思った。



1年生の感想

- たくさんの視点から課題を考えたり、実験方法を変えたりしていたり、疑問に思うことがないぐらいに深い内容だったのですごいなと思いました。他の商品との差別化はむずかしいけど能登のものというブランドを使ったり、能登ならではのものを利用したら良いとわかりました。
- 研究の目的、実験方法、考察、結論と分けてわかりやすいようにしていた。また、ポスターにたくさんの図や写真を貼って初めて聞いた人にも理解できるように工夫が行われていた。
- 様々な視点から研究対象について考察していて、新しい見方に驚いた。
- ビジネスプランがどのような内容なのかイメージできていなかったが、地域の特産物を活かした商品開発を企画する実用的な内容だと分かった。自分たちで0から商品を考え、どのように売り出して利益を上げるか考えるのは、会社で働く上で必要な創造性・情報収集能力などを鍛えられて有意義だと感じた。

物理・生物・化学の研究発表会

物理・生物・化学の研究発表会が次のように行われ、各グループが研究成果を発表しました。

12月14日(土)	石川県中学・高校物理研究発表会(物理)	石川県立大学	3件発表
	石川県中学・高校物理研究発表会(地学)	石川県立大学	1件発表
12月14日(土)	いしかわ高校生物のつどい	石川県立大学	6件発表
12月22日(日)	石川地区中学高校生徒化学研究発表会	金沢大学	2件発表

12月末の選考会で、これらの発表会で発表された研究の中から、来年の全国高校総合文化祭自然科学部門の石川県代表として(物理)「ルミネッセンス」、(化学)「尿素」、(生物)「メダカ」、(地学)「液状化」の研究、2月の北信越地区高等学校自然科学部研究発表会の県代表に(物理)「シャトル」、(生物)「きのこ」の研究が決まりました。

